2026年度 立命化友会関東支部 講演会

AI時代を生きる ― 現在・過去・未来 ―



AI技術はすでに実用段階にあり、今後10年間で社会や産業を取り巻く環境は大きく変化すると考えられています。本年度の講演会では、企業の第一線で活躍する世代や職種の異なる3名のOB・OGをお招きし、これまでのキャリアや経験、将来への展望についてお話しいただきます。

また、登壇者の中には子育てをしながら活躍されている方もおられることから、企業における仕事と育児の両立の実情や課題についてもご紹介いただく予定です。

個別講演後にはパネルディスカッションを行い、登壇者に加え、司会を務める大学教員のOBも交えて、「AI時代における企業と大学の役割」や人材育成について議論を深めていただきます。

AI時代の将来像についてはさまざまな議論がありますが、本講演会では、研究開発や技術開発、営業改革など企業の最前線で活躍する方々の視点から、将来への展望や課題について直接うかがうことのできる貴重な機会となることを期待しています。



前回の懇親会の様子

日　　時　2026年11月28日(土) 13:25　受付13:00～

会　　場　立命館東京キャンパス サピアタワー8階

プログラム

13:25	開会挨拶
13:30～13:50	加瀬澤 邦浩氏 講演
13:50～14:10	平岡 奈生氏 講演
14:10～14:30	校條 貴行氏 講演
14:30～14:40	休憩
14:45～15:15	講演者によるパネルディスカッション
15:15	閉会挨拶
15:25～16:45	懇親会

司会



金子 光佑
(理工学研究科 2007年3月、博士課程修了)
北里大学 一般教育部 准教授

対面参加者には
化友会オリジナルギフト
プレゼント予定

パネリスト



加瀬澤 邦浩
(理工学研究科、2009年3月博士後期課程中退)
富士フイルム株式会社 解析技術センター

富士フイルム入社後、一貫して解析技術センターに所属し、解析技術を通じて商品開発や製造プロセスの改善に携わっている。本講演では、企業の歴史や業務内容を紹介するとともに、解析技術センターが果たしてきた役割や、管理職への昇進および事業所異動を経験したことで生じた仕事への向き合い方の変化について語る。また、AI技術の急速な進展を踏まえ、今後の研究開発の在り方について自身の見解を述べる。



平岡 奈生
(生命科学部生命医科学科、2013年3月卒業)
サンスター株式会社 営業改革グループ

大学で学んだ専門分野を活かし、サンスター株式会社に品質管理職として入社。徳島で勤務した後、結婚・転居を機に九州へ移り、販売計画グループへ職種転換した。その後、配偶者の転勤に伴い東京への異動を希望し、現在は営業改革グループに所属している。小学校1年生、年中、1歳の3人の子育てをしながら、現在3度目の育児休業中。本講演では、ライフステージの変化に応じて「今、自分が最も望むこと」を考え、周囲に伝えながらキャリアを築いてきた経験をもとに、仕事、結婚、出産、育児を通じた自分らしい働き方の選択について語る。



校條 貴行
(生命科学研究科応用化学コース、2022年3月修士課程修了)
住友重機械工業株式会社 技術研究所 環境エネルギー技術センター

大学院で有機化学を専攻し、現在は機械メーカーにおいて環境・資源循環分野の技術開発に従事している。本講演では、会社や業務内容を紹介しながら、化学の専門知識を機械メーカーで活かす面白さや、研究成果を社会実装へつなげる難しさについて紹介する。また、学生時代に描いていた将来像と現在の姿を振り返るとともに、環境問題への社会的関心の高まりやAI技術の進展を踏まえ、今後10年における研究開発の変化と企業研究者として目指す将来像を展望する。

・講演はリモート(Zoom)でも配信します。
・懇親会の参加費は500円、当日に集めます。2017年学部卒以降の方は無料です。
・出欠は11月20日(金)までに右QRコードのフォームまたは事務局メールにてご連絡ください。
・立命化友会事務局で名簿登録の確認をしますので、欠席の方も上記方法で連絡をお願いします。

お申込みフォームはこちら▼

連絡先 立命化友会 事務局
メール：kayukai@st.ritsumei.ac.jp
電話：077-561-2658
FAX：077-561-2659